ラムシルマブの治療を受ける方へ

腫瘍は、正常細胞に比べて分裂増殖が盛んです。 ラムシルマブは、分裂増殖が盛んな細胞に作用します。 ラムシルマブは血管新生阻害剤と言われ、腫瘍が栄養をとるために 血管を形成するのを阻害することによって効果を発揮します。



正常細胞でも分裂増殖が盛んな細胞は、薬の影響を受けやすく副作用として現れてきます。

以下に、ラムシルマブによる治療の副作用をご説明しますが、これらの副作用がすべての方に必ず起こるわけではありません。

薬の名前	1日目	2~14日目
サイラムザ (成分名;ラムシルマブ)		お休み

^{*}上の表の14日を1回の治療として繰り返し行います。

一日のスケジュール

	10分	生理食塩水50ml	生理食塩水; 点滴チューブの洗浄および状態の確認。
	60分	生理食塩水250ml サイラムザ	サイラムザ; 腫瘍の細胞分裂を抑える。
	10分	生理食塩水50ml	生理食塩水; 点滴チューブの洗浄および状態の確認。

[※]点滴前に抗アレルギー薬を内服していただきます。

^{*}スケジュールは検査結果や患者様の体調で変わることがあります。

◎副作用について

●出血

鼻血や歯肉、膣などの粘膜から軽度の出血がみられることがあります。 鼻からの出血は通常軽く、自然または鼻にティッシュをつめることで止まります。

●血圧上昇

血圧が上昇することがあります。

急な頭痛があれば教えてください。

日常的に血圧が上昇してきた場合、血圧を下げる薬を使用することがあります

●タンパク尿

尿からタンパクが出て尿が泡立つ場合があります。

めったに起こらないが重大なもの

●消化管穿孔

急な腹痛に注意をしてください。普段とは違う腹痛や持続する腹痛の時は受診をしましょう。

●脳出血、血栓寒栓症

急な頭痛や四肢の動きが悪い場合は注意が必要です。 異常が感じられた場合には相談しましょう。

●止まらない出血

鼻出血やその他止まらない出血の場合には受診をしましょう。

●インフュージョンリアクション

発熱、悪寒、吐き気、頭痛、疼痛、痒み、発疹、咳、血圧上昇、気分不快が起こる場合があります。

ほとんどの場合は点滴をしている時間帯におこりますので点滴中に気分不快等あれば看護師に相談しましょう。特に初回の点滴時に頻度が多く、発生した場合には点滴速度を遅



これら以外の副作用があらわれる場合もありますので、気になる症状があらわれた際には必ず医師、薬剤師または看護師にご相談ください。